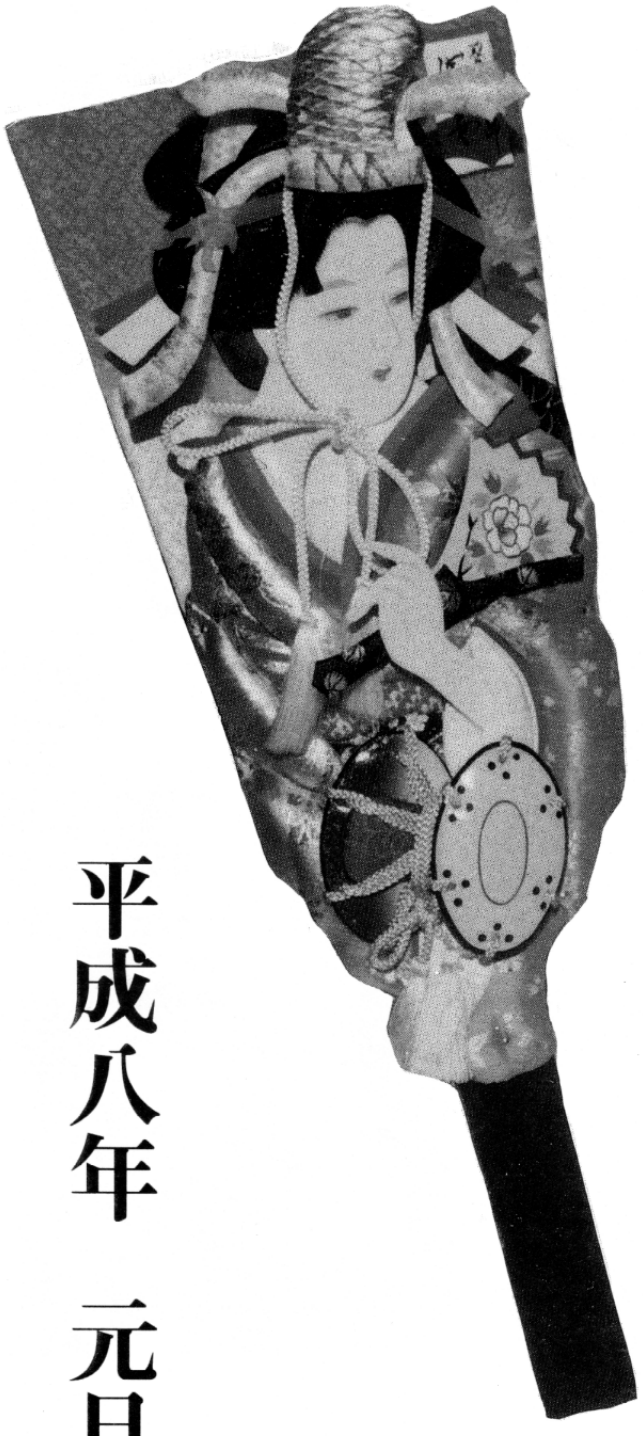
町報

よめこ

No.301

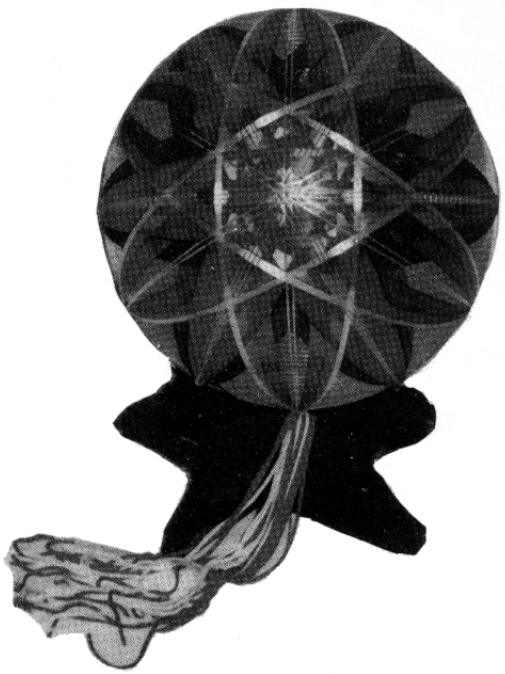
1996

1



賀正

平成八年　元旦

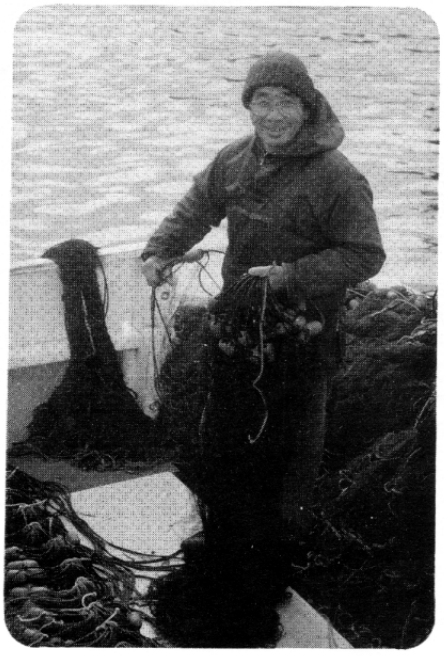


明けまして
おめでとうございます

川嵜ミツ子さん（先方町）
大正13年生まれ
「元気で仕事ができるのが一番たい」

神田磯久さん（川端町）
明治45年生まれ
「自分の健康のため犬といっしょに朝・夕散歩しています。それと碁や盆栽も楽しみですので、マイペースで頑張ります」

小島克巳さん・涼子さん（大友）
昭和11年生まれ
「年男なので良い年にしたい」
「夫婦仲よく暮らしていけたらいいです」



中道成也さん（海士町）
昭和11年生まれ
「金の貯まらんかなあ…？冗談はさておき、病気せんで漁に出られたらよか」

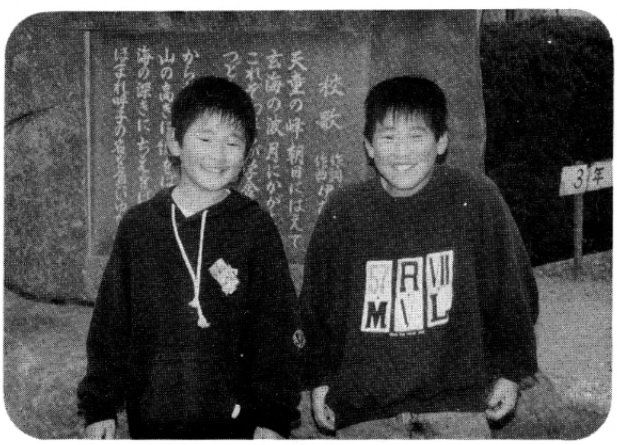
私たち子年生まれの 年男・年女です

田代眞由美さん（殿ノ浦浜）
昭和35年生まれ

「生まれてくる子供は元気で健康に育ってもらいたいし、私は歌の好きな生徒たちといっしょに頑張ってまた全国大会を目指したいですね」

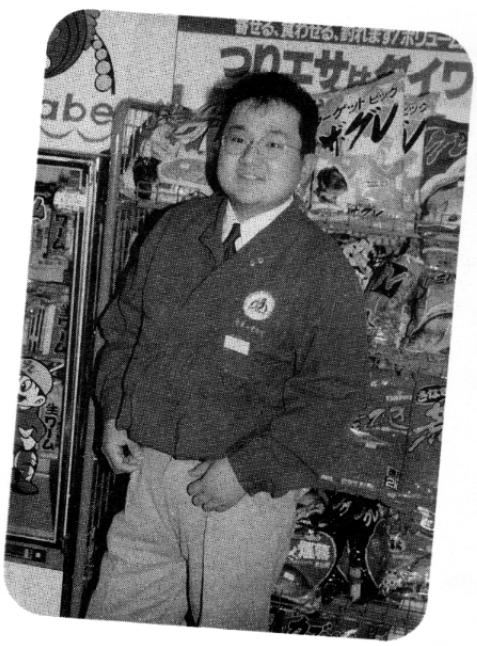
森フデ子さん（右）・稚架子さん（左）（加部島）
昭和23年、47年生まれ

「花つくりが落ち着いたら、夫婦で温泉旅行でもしたいね」
「独身のうちに、いろんな所へ行ってみたいです」



松本　徹くん（右）・圭くん（左）（海士町）
昭和59年生まれ

徹くん「将来はプロ野球の選手になりたい」
圭くん「少年野球の大会でまた優勝したい」



向井信吉さん（中 町）
昭和47年生まれ

「ゆっくり魚釣りもしたいし、将来は家も建てたい。彼女も募集中です…」

少年少女科学教室

12月３日に七つ釜周辺で少年少女科学教室が行われました。今回の教室は、講師に佐志中の森本先生を迎えてバードウォッチングを楽しみました。

小雨まじりの肌寒い生憎の天候で参加者も少なく、雨と寒さのせいで鳥たちの姿もあまり見られませんでした。しかし、子供たちはそういう状況の中でも、ハシボソカラスやキジバト、海に浮かんでいる鵜などを見つけては熱心に観察をしていました。

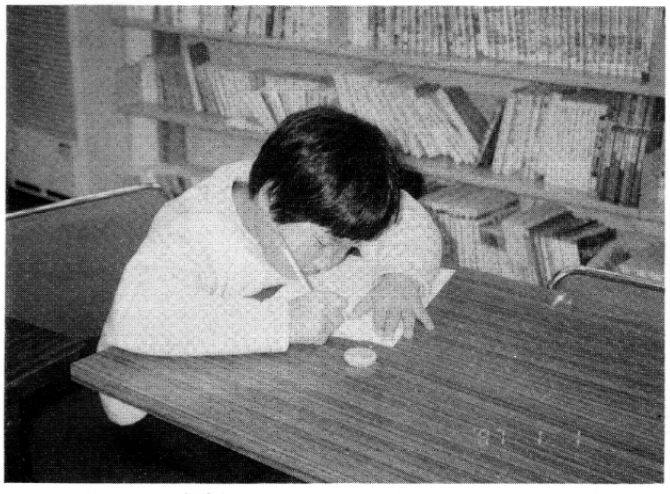
UFOや流れ星を見ているのではありません。
トンビを観察中です。

観察したら図鑑でチェック！

親子読書教室

12月15日、毎月１回午後７時30分から小学校３・４年生とその保護者を対象とした親子読書教室が開催されました。

９月～11月は、世界に一つしかない自分の紙芝居を親と協力しながら、それぞれ見事なものが完成しました。12月～２月にかけて、今度は自分の物語に挑戦します。自分の生い立ちや空想、冒険など思い思いの素晴らしい作品ができあがるでしょう。そしてまた親子の絆もより一層深まることと思います。



真剣に取り組んでいます。

物語つくりに挑戦中

年の始めに健康宣言
スポーツライフの充実を

今年のスポーツ始めに体操を

☆自分にあった健康づくり
☆自分で創る体操を！

1/21(日) 呼子町初！

体育協会バスケ部と体育指導委員会の主催事業

★くじらカップ★
3ON3大会

1/13(土) 東松浦郡 小学生駅伝大会

呼子町からは男女3チームが出場し、子供たちが力を発揮してくれるでしょう。ただ今練習中です。当日はぜひ応援に来てください。（玄海町総合G）

平成8年の町体は30回記念

2/4(日) 青少年スポーツフェスティバル

フリースローコーナー、
PKコーナーなどなど内容が盛り沢山！
主人公は子供たちです。

スポーツの前後にストレッチ

ダンベル体操が流行中…

何でもいいから始めてみましょう。
身近なことから実践しよう。

第18回　呼子町走ろう歩こう大会成績

◆チャレンジ 2.5km

・小学生低学年男子
1位　佐々木　拓　矢
2位　福　川　和　人
3位　笹　山　彰　太

・小学生低学年女子
1位　彦　坂　さやか
2位　柴　田　理　沙
3位　中　道　裕　子

・小学生高学年男子
1位　日　高　繁　樹
2位　平　川　泰　裕
3位　平　松　克　敏

・小学生高学年女子
1位　佐々木　麻　美
2位　田　川　えりか
3位　川　崎　智　代

・中学生男子
1位　松　尾　良　美
2位　谷　　香　澄
3位　平　松　靖　輝

・中学生女子
1位　平　川　信　江
2位　中　山　富久美
3位　平　田　恭　子

・一般女子
1位　山　口　みよ子
2位　中　道　先　美
3位　岡　本　マ　キ

◆チャレンジ 5.0km

・一般男子
1位　坂　本　　武
2位　畑　中　秀　治
3位　酒　井　幸　盛

呼子歴史探訪 11

日浦清人

八幡神社

社格　旧村社、九月九日祭日
祭神　仲哀天皇・神功皇后・応神天皇・天照大神・照具土命（かぐつちのみこと）
創建　創建年月不詳

明治十年八月村社に昇格すべき手続き済みたるも指令もれとなり、明治三十年三月十八日に昇格せりとある。明治四十年二月十五日、神饌幣帛料（しんぎへいふりょう）供進指定さる。

今までに調査してきた町内の各神社については、神社のすべてを管理されている宮司職が不在であったため、境内の石造物に示されている年代を主に神社の建立の年代を考証してきたのであるが、八幡宮については宮司も在職されているので主に宮司の教示と文献を基に時代考証を進めてきた。

はじめに古代呼子の発展は当然良港を基盤にしたものであったことは誰の考えでも変わらぬところであろう。

古代の人々も当初、港の入口周辺より住み着いたようであり、その住民が何より先に港を利用して生活が続けられたに違いないと思われる。

港を生活の基盤として暮らしていた村落は、呼子の他にも存在していたであろうと考えられるが、悪天候の時に船を海岸に引き上げなくとも、相当大きな船まで岸に繋ぐことのできる港は当時としては「呼子港」より他に天然の良港がなかった。

このことが他の村落と違うところで、呼子には朝鮮や中国の人々の往来が古代倭国（やまとのくに）の良港として続けられた。勿論それより早く九州の国々の人々も呼子に訪れていたことも種々の文献にあらわれている。そしてまた加部島の田島神社も倭国々の人々の崇敬を集め信仰の源であったことも相違のないことであろう。これらのことは、八幡宮のある地がすでにこの時代より神寄りの準備が整っていたようにも思われる。

さて八幡社の考証に戻ってはじめに現在残っている歴代宮司の墓碑についてであるが、特にこれらの墓碑の中の一つに、現在残っている碑の年代順に教えて第12番目の墓碑に豊城院盛丹・文化五年十一月（一八〇八年）と記された碑があるが、この碑については別の文献に八幡神社宮司第五十七世代と書かれている。

このことは現在残っている宮司の墓では12番目であるが、盛丹までには五十七代の八幡神社の宮司がおられたということになる。なお考証を進めると現在年号や氏名の知られている墓碑が盛丹宮司まで12世代あるので、年号・氏名の不明である宮司の世代数は、五十七世代目の盛丹宮司より名の知れた墓碑の十二世代分の宮司数を引くと不明宮司の世代数四十五世代となる。

仮に、ここで一世代宮司の在職年数を十年間と仮説して推考すれば、四十五世代は四五〇年間になる。

ところで墓碑の残る第一番目の南仙院林延宮司については、亡くなられた年が大永二年正月（一五二二年）であるので、在職の始めに戻すためこの宮司にも前項にて仮説した一在職年数の十年間をあてると永世九年（一五一二年）となり、それより四五〇年をさかのぼれば、康平五年（一〇六二年）という結果が決定される。

そのままこの時代を考えると、後令泉天皇代で摂関・藤原頼通の世代で平安中期である。この時代までに宇佐八幡宮の信仰は広まり、貞観二年（八六〇年）に石清水八幡宮が、康平六年（一〇六三年）には鶴岡八幡宮が建立され、源武士の信仰はいやがうえにも広まり、その所領、荘園に八幡社の別宮、末社を設けるものが多く、信仰は一般民衆の間にも広がるようになった。

ここで五十七世代をさかのぼって呼子の地を考えると、松浦党、のちに松浦水軍と呼ばれた武士団の発生近き年代であり、その下地も次第に練られていたのであろう。

海を生活の場として世代を乗り越えようとした人々が根拠地である港の丘に神を祀ることは考えられることであり、住民の人々も望んでいたことであったろう。

それらの願いのうえに宇佐神社の分霊が勧請されて祀られたものと推考される。

法定調書の提出をお忘れなく

平成７年分の法定調書の提出期限は平成８年１月31日までです。提出もれがないようお願いします。
※詳しくは最寄りの税務署までお尋ねください。

国の教育ローン
年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に10年以上加入している方が、入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。

またこの貸付は国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

- **融資金額**　学生・生徒一人につき
  厚生年金保険加入中の方　100万円以内
  国民年金加入中の方　50万円以内
- **融資利率**　年3.25％（平成７年11月11日現在）
- **返済期間**　８年以内（据置期間は在学期間内で最長４年）
- **問合・申込先**　㈳佐賀県年金住宅福祉協会
  ☎（0952）29－0044

母子寡婦福祉資金貸付申請について

平成８年度に新たに入学する児童とすでに在学中の児童の修学、修業等に必要な資金の貸付を目的とする母子寡婦福祉資金（修学資金等）の貸付申請受付が実施されます。

- **期　間**　１月16日㈫～18日㈭
- **提出書類**　申請書、戸籍謄本、住民票、所得額・税額証明書（申請書等は福祉係にあります。）
- **問合先**　役場福祉係
  ☎82－3011（内線121）

精神保健・福祉ボランティア講座
受講生募集

- **日　時**　１月25日㈭～３月14日㈭の期間に計７回　13:00～16:30
- **場　所**　メートプラザ佐賀
- **対　象**　・一般の方
  ・精神保健や精神障害者の福祉に関心のある方
  ・ボランティア活動をされている方及び関心のある方
- **定　員**　40名
- **受講料**　無　料
- **申込・問合先**　１月12日㈮までに電話で申込み
  佐賀県精神保健福祉センター
  ☎（0952）31－1716

県政モニター募集

県の施策や行政運営等について意見、要望などを寄せていただく県政モニターを募集します。

- **仕事内容**　①随時通信②会議出席（年２回予定）③アンケート
- **募集人員**　51人（依頼期間２年）
- **対象者**　20才（平成８年４月１日現在）以上の県民で、議員、公務員、平成５年度以降の県政モニター経験者以外の人
- **募集期間**　平成８年１月10日㈬～２月10日㈯
- **申込方法**　官製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募の動機を記入
- **問合・申込先**　〒840－70　県庁　県政情報室
  ☎（0952）25－7009

平成8年版（1996）
さが県民手帳

平成８年版の県民手帳が残りわずかとなりました。まだお求めになっておられない方で、購入希望の方はご連絡ください。

- **問合先**　役場　企画商工観光課
  ☎82－3011（内線222）

短歌

呼子短歌会

手作りの料理ならべて年忘れ青春の歌に老ひの昂り　小笹博美
電話にていつも健康を確めし友の急死に声のいでざり　小出ツギ子
秋茜の中に佇む影一人脳裡をよぎるミレーの晩鐘　伊藤ヒデ子
砂ふきし風静まりて対岸の城趾の上に雲とどこほる　中川さわ
絶えがたき暑さを越えきぬ立冬の日射の中に血圧計る　日浦歌子
朝市に急ぐ老婆の押車山海の幸山とつまれり　石井政幸
遊歩する吾が肩包み秋の陽のはなやぎもちて傾く早し　小笹妙子
土日曜は老若男女入り混り護岸に並ぶ釣り人多し　小宮硃鈴恵
親鸞の信仰篤き奥飛騨の合掌造りの民宿(いえ)に泊れり　林猪八郎
海よりの風にかたむく石蕗の黄の花低く荒野のさむし　山下和子
白花の清しく勢ふ八ツ手の木日溜まりなれば蜂の群れをり　矢野京子
霜焼けの手につけ遊びし日々遥か烏瓜一つ冬枯るる野に　小峰国子
境内につわぶきの花群れ咲きて立たずむわれに香りたちくる　奥野シヅ子
背振嶺は初冠雪と言うたより厳しき季の又巡り来る　中野小静
秋日照る国東へ来てわれの撞く鐘の音村へひびきゆきたり　谷口かよ子
生徒等の声高くして標柱のあいさつ標語足とめて読む　濵口エイ子
電線より吾を見下ろすカラス二羽やがて夕映えの中へ飛び立つ　伊藤公江

俳句

呼子句会

懸かり凧去年の世相に思案顔　丸井美津子
ふるさとの山河は遠し年賀書く　川崎政枝
人の顔見れば泣く子やお年玉　坂本裕明

こんにちは保健婦です

「寒の入り」と脳卒中

1月に入ると間もなく「小寒」、20日前後には「大寒」と言われ、このころの寒さはとりわけ厳しく「寒の入り」を実感します。急激に寒くなるこの季節に多い病気が脳卒中です。死亡率は低下していますが、深刻な後遺症が残り日常生活に支障をきたします

○脳卒中とは

脳卒中と一言に言いますが脳の血管が切れる脳出血、血管が閉塞（へいそく）する脳梗塞、くも膜下出血など種々の病気に分けることができます。くも膜下出血という病気は、「脳動脈瘤」といって脳の血管の一部が、風船のように膨らんでいる部分が何らかのきっかけで破裂して起こる病気です。

これらの病気に共通して言えることは、あらかじめ病気の進行を知るのは難しく急に発症するものなので、患者さんが病院に運ばれたときに「きのうまでは全く健康だったのに」という言葉がよく聞かれることです。そのため予防が大切なのです。

予防としては血圧をコントロールする、糖尿病を治療する、不整脈の治療をする、動脈硬化を予防するといった基礎疾患（病気のもととなる病気）の治療、食事療法、生活管理が大切になってきます。ですから、自分の健康を過信せずに定期的な血圧測定や健診を心掛けることは言うまでもありませんが体調不良な時は、気軽に病院へ行き医師に相談してみましょう。

○予防策は

☆冬の生活アドバイス

①暖房は部屋全体が暖まるものを

②外に出る時は重ね着をして衣類の調節を

☆お風呂のアドバイス

①ぬるま湯にゆっくりつかる

②脱衣場は暖かくしておく

③入浴後はきちんと水分補給を

☆トイレのアドバイス

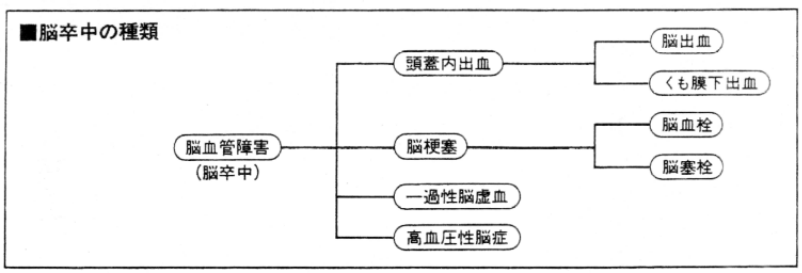
①水分や繊維をとり便秘を防ぐ

②尿意をがまんしない

③寒い冬はポータブルトイレを使用

他に、散歩や体操など屋外での運動は、暖かくなった時間帯に行った方がいいでしょう。

■脳卒中の種類



みんなの広場

民生児童委員が決まりました

民生児童委員の主な仕事は、地域住民の生活問題を把握し、保護を必要とされる方々の相談に応じその自立更生を援助します。また福祉事務所・町村役場等の行政機関に協力し、社会福祉の増進に努めることとなっています。

今度の一斉改選により民生児童委員になられた方々は次のとおりです。（○は新任、他は再任です。敬称略）

宮木キチエ（先方町）
白岩信枝（海士町）
川口トシミ（釣町）
坂本美哉子（小倉町）
柴田法子（西中町）
○沓名進（中町）
松澤サチ子（宮ノ町）
柴田芳男（天満町）
○坂本小夜子（松浦町）
神田奎子（川端町）
古里富士昭（愛宕町）
伊勢田寛治（愛宕町）
○伊藤勝春（殿ノ浦岡）
久住正子（殿ノ浦西）
柴藤安之（殿ノ浦浜）
濵口エイ子（小友大友）
松尾トヨ子（片島）
坂本和志（加部島）
山口良英（小川島）
副島節子（主任児童委員）

伊藤勝春さん

坂本小夜子さん

沓名進さん

町税の納期のお知らせ

国民健康保険税　第7期
町県民税　第4期
納期限　平成8年1月31日

納税には便利な口座振替のご利用を！

たすけあいの輪をひろげる生協
全労済の「こくみん共済」・「火災共済」

こくみん共済

掛金月々2,000円（15才～59才）			子供コース（0才～14才）掛金月々1,000円
死亡	交通事故	1,200万円	600万円
	交通事故以外の不慮の事故	800万円	400万円
	病気（重度障害を含む）	400万円	200万円
障害	交通事故（1級～14級）	1,200万円～24万円	600万円～12万円
	交通事故以外の不慮の事故（1級～14級）	800万円～16万円	400万円～8万円
入院	交通事故	5日目から180日分限度 日額5,000円	3,500円
	交通事故以外の不慮の事故	5日目から180日分限度 日額3,000円	2,000円
	病気	5日目から180日分限度 日額1,500円	750円
通院	交通事故	1日目から90日分限度 日額1,000円	750円

※15才～45才までの方には月掛金3,000円のコースも用意しております。

●くわしくは、佐賀県共済会☎0952-32-2122へお問い合わせください。

火災共済

最高保障額（例）	火州共済／月々の掛金	
	木造・モルタル等	鉄筋・コンクリート構造
500万円	300円	175円
1,000万円	600円	350円
6,000万円	3,600円	2,100円

1がつ くらしのカレンダー

5日(金)	◇成人式	10時30分～	社会体育館
6日(土)	◇消防出初式	9時～	臨港道路
8日(月)	◇心配ごと・人権相談	9時～12時	老人福祉センター
9日(火)	◆健康相談	13時30分～15時30分	小友集会所
10日(水)	◆機能訓練	13時30分～15時30分	社会体育館
16日(火)	◇心配ごと相談	9時～12時	老人福祉センター
	◆健康相談	13時30分～15時	社会体育館
	◆乳児相談		
	◆お誕生日教室	15時～16時	社会体育館
17日(水)	◇ふれあい昼食会	11時30分～	社会体育館
22日(月)	◇心配ごと相談	9時～12時	老人福祉センター
	◆健康相談	13時30分～14時30分	片島公民館
24日(水)	◆機能訓練	13時30分～15時30分	社会体育館
26日(金)	◆乳児健診	13時～14時	社会体育館
29日(月)	◇心配ごと相談	9時～12時	老人福祉センター

明暗

（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

山下勇巴（清安）先方町
吉村涼子（元孝）西中町
北村　結（謙二）愛宕町
宮本澪良（俊也）殿浦西
川添綾己（豪亮）小川島

おくやみ

山下冬樹　31才　先方町
磯口福太郎　85才　中町
宮﨑磯松　80才　中町
吉松チエ　89才　中町
坂上義春　73才　川端町
土肥たつ子　66才　川端町
辻村三枝　88才　殿浦西

香典返しお礼

磯口義晴（故父福太郎）
坂上澄子（故夫義春）
辻村信夫（故母三枝）

あとがき

▼新年明けましておめでとうございます。月日の移り変わりは早いもので、あっという間にまた新しい年になりました。

▼「一年の計は元旦にあり」の言葉のとおり、今年はああしよう、こうしよう、という一年の計画や目標は年の始めで決まる。または決めるのが良いとされています。

▼今年こそ、今年もまた…飛躍の年にしようと皆さんは一年の計画や目標を立てられましたでしょうか？

Ⓝ

人の動き

11月30日現在（前月との比較）

総人口	6,903人	（－ 4）
男	3,303人	（－ 1）
女	3,600人	（－ 3）
世帯数	2,125世帯	（＋ 3）

発行／呼子町
編集／企画商工観光課
印刷／㈱ニオカ印刷